

1/100 scale MASTER GRADE SENGOKU ASTRAY GUNDAM



**SENGOKU ASTRAY GUNDAM 侍ノ弐**  
BUILD FIGHTER NILS NIELSEN CUSTOM MADE MOBILE SUIT

©創通・サンライズ  
**SENGOKU ASTRAY GUNDAM 侍ノ弐**

BUILD FIGHTER NILS NIELSEN CUSTOM MADE MOBILE SUIT



1/100 scale MASTER GRADE  
SENGOKU ASTRAY GUNDAM



侍ノ弐  
「戦国アストレイ頑駄無」  
1/100スケール  
マスターグレードモデル

BANDAI 2014 MADE IN JAPAN

※画像の完成品は、塗装してあります。

GUNDAM.INFO Search  
www.gundam.info  
バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/  
Please do not use the name of the copyright holder for any commercial or promotional purposes without the prior written permission of the copyright holder.



0185184



# NAME SENGOKU ASTRAY GUNDAM

BUILD FIGHTER NILS NIELSEN CUSTOM MADE MOBILE SUIT

13才という若さでありながら、博士号を持つ天才、ニルス・ニールセン。彼が世界大会のために作り上げたガンブラが戦国アストレイ頑駄無である。もともと彼は、百式に赤い塗装を加えたオリジナルカラーのガンブラを使用していた。戦国アストレイ頑駄無はその性能を秘匿するため温存されていたが、アメリカ代表を決める決勝戦で封印を解かれ、初お披露目となった。そのバトルを目撃した者は、圧倒的な性能とバトルスタイルに驚愕することになる。本機には、ニルスの人物像が色濃く反映されている。彼は、父が探偵、母が武術の達人という家庭で育ち、自らも頭脳明晰で武術にも深い心得があった。また、ガンブラバトルを可能とする「プラスキー粒子」に強い興味を持っており、その秘密に迫ろうとしている。頭脳、武術、粒子特性。この三つの要素が一つのガンブラとして集約したのが、戦国アストレイ頑駄無なのだ。機体は、究極の設計センスにより計算し尽くされており、無駄がない。一見すると遠距離戦の武器を持たない偏った機体に見えるが、その実、サムライソードによる斬撃は遠距離にいる敵をも切り裂く力を秘めており、あらゆる戦局に対応可能であった。ニルスのバトルスタイルは、粒子の特性を徹底的に利用しており、ただ上手く作って上手く戦うのとは次元の違う強さを見せる。例えばお披露目となったアメリカ代表決定戦では、迫り来るビームを切り裂いているが、多くの者がなぜこのようなことが出来たのかを理解しえない。これも彼がプラスキー粒子の特性を理解しているからこそ実現できた技である。また、同じ戦いの最後に見せた技では、敵を破壊するだけでなく、バトルフィールドに大きな痕跡を残すほどの攻撃力を発揮したが、これも粒子特性を利用した技であり、射撃や斬撃とはまったく性質の違うものであった。このように他にはないバトルスタイルを持つが、世界大会で勝ち進むことが出来たのは、加えてニルスの戦略も大きな要因であった。彼は、必要の無い戦いは避け、なるべく手のうちを隠すようにしていた。技を見れば、対応策を用意されてしまうからだ。ニルスの勝利に貢献するこの戦いに対する考え方は、彼が純粋にガンブラバトルを楽しんでいるのではなく、粒子の秘密を探る一つの手段として大会に参加しているためでもある。しかし、世界大会で多くの



ファイターたちの熱い戦いを見た彼は、やがてその考え方が変化していく。ガンブラバトルの持つ魅力がニルスの心を揺り動かすのだ。なお、本機は、二振りのサムライソードと背中に装着した鬼の盾だけを基本装備とする。機体全体のバランスもそれを踏まえた上で調整されているが、その他の武器を使いこなすことも、もちろん可能である。さらに高速移動を必要とする競技では、風雲再起をニルス自身が改造した馬を使用することもある。あらゆる面で弱点を持たない考え尽くされたガンブラ、それが戦国アストレイ頑駄無なのだ。



ニルスはそのまま世界大会への切符を手に入れている。世界大会に出る機体の多くは、機能面を重視した改造が加えられているが、本機のように外見的に趣向を凝らしながら、戦略に合わせた性能面での強化も果たしている機体は、類い希な存在であると言えるだろう。

## NAME KATA YOROI

アストレイをベースにした本機を製作するにあたり、ニルスは日本古来の武者のイメージを加えている。アストレイは、装甲が少なく軽量で機動力に優れていたため、追加で鎧を加えても大きく重量オーバーとなることはなかった。鎧を加えたことで近接戦闘に必要とされる防御力を高めながら、バトルに必要な機動力をギリギリのラインで維持している。そのバランスの見極めは、天才的なニルスの頭脳による計算が活かされている。さらにこの鎧の肩部分には、隠し腕とも呼べる機能を秘めている。これはもう一組の腕として使用出来るだけでなく、本来の腕に覆い被せるように使用すれば、格闘戦時にプラスキー粒子のコントロールを高め、物理的な攻撃力を越える大きな破壊力を発揮することが出来る。その威力は敵のガンブラを破壊するだけでなく、バトルフィールドに戦国アストレイを中心とした大きな痕跡を刻み込むほどであった。アメリカ代表を決める決勝戦でこの技が炸裂、世界中のガンブラバトル関係者を驚愕させることとなり、本機を操る

## BUILD FIGHTER



ニルス・ニールセン

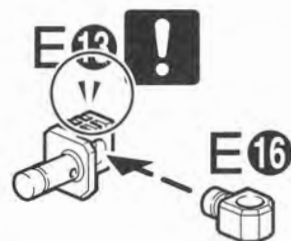
13才という若さでありながら、博士号を持つ天才。父が探偵、母が武術の達人という家庭で育ち、自らも頭脳明晰で武術に長けている。ガンブラ歴は三月という短さながら、世界大会に出場するほどの腕前を持つ。ガンブラバトルを可能にする「プラスキー粒子」に強い興味を持っており、その秘密に迫ろうとしている。バトルでも、粒子の特性を利用した戦いを行い、ただ上手く作って上手く戦うのとは次元の違う強さを見せる。



## 組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください ※説明のイラストは、一例です。

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



### マーキングシールの貼りかた

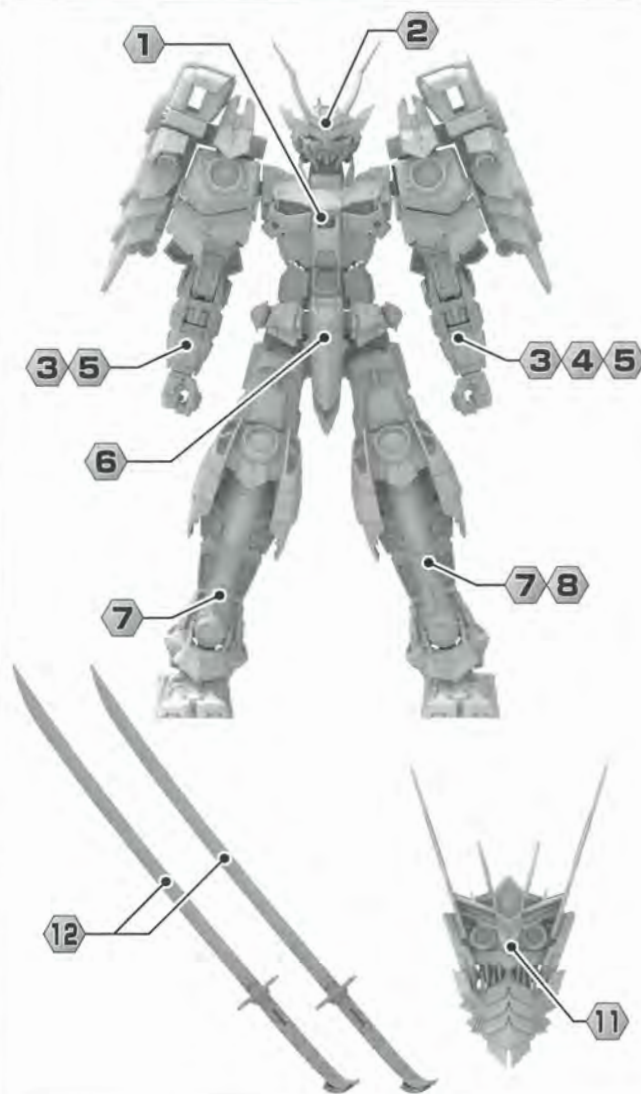
①19ページを参照して、ピンセット等でつまみ、マーキングシールを貼ります。



②浮いている部分は指等で押さええます。

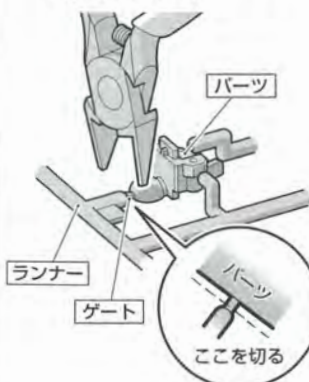


説明書をよく読んで完成させましょう

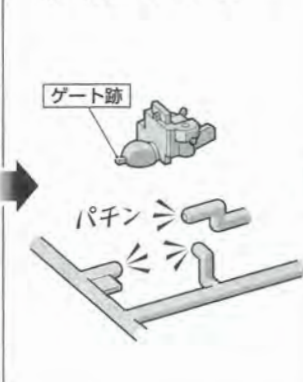


### パーツの切り取りかた ※説明のイラストは、一例です。

①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。





**△ 注意**

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

**〈組み立てる時の注意〉**

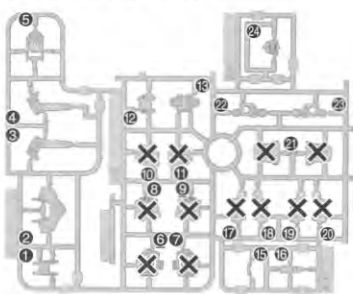
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- メッキ部分の組み立てのキツイ部分は、メッキ部分をはがして組み立ててください。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

**パーツリスト**

(×印は使用しないパーツです。)

**Aパーツ(イロプラ)**

アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



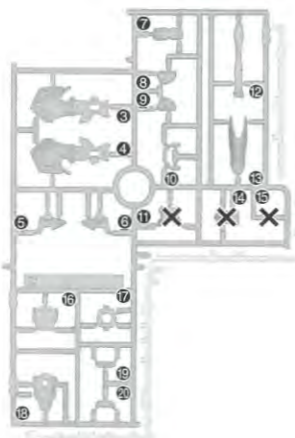
**Bパーツ(ホワイト)**

(スチロール樹脂: PS)



**C1パーツ(ホワイト) (×2)**

アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



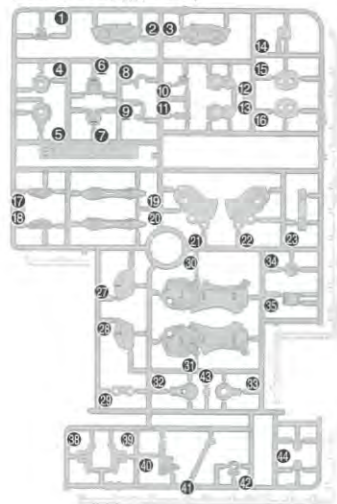
**Dパーツ(レッド)**

アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



**E1パーツ(レッド) (×2)**

アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



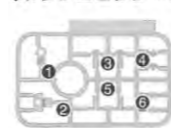
**Fパーツ(レッド)**

アンダーゲート有り  
(ABS樹脂: ABS)



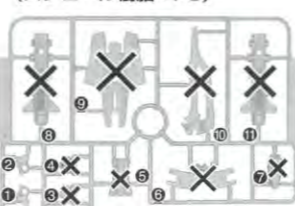
**Hパーツ(レッド)**

(ポリプロピレン: PP)



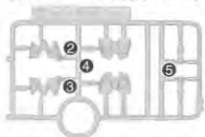
**Jパーツ(ダークグレー)**

(スチロール樹脂: PS)



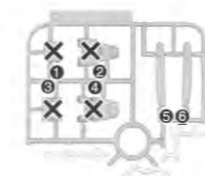
**Gパーツ(ライトグレー)**

(スチロール樹脂: PS)



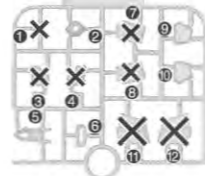
**Oパーツ(ブラック) (×2)**

(スチロール樹脂: PS)



**Pパーツ(ホワイト)**

(スチロール樹脂: PS)



**Rパーツ(シルバーメッキ)**

(スチロール樹脂: PS)



**Sパーツ(ゴールド)**

(スチロール樹脂: PS)



**U1パーツ(ホワイト)**

(スチロール樹脂: PS)



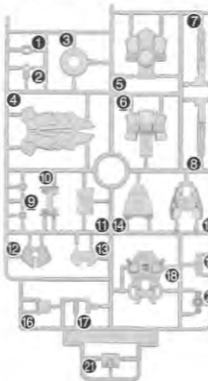
**U2パーツ(ホワイト)**

(スチロール樹脂: PS)



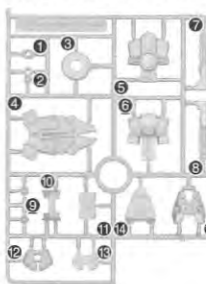
**V1パーツ(ブラック)**

(スチロール樹脂: PS)



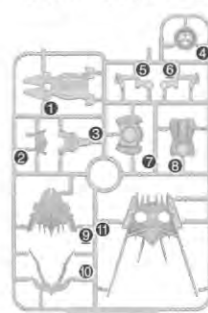
**V2パーツ(ブラック)**

(スチロール樹脂: PS)



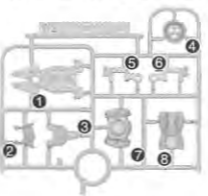
**W1パーツ(レッド)**

(スチロール樹脂: PS)



**W2パーツ(レッド)**

(スチロール樹脂: PS)



**X1パーツ(ゴールド)**

(スチロール樹脂: PS)



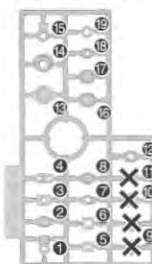
**X2パーツ(クリアグリーン)**

(スチロール樹脂: PS)



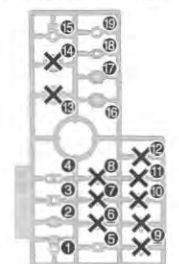
**PC-204パーツ(レッド)**

(ポリエチレン: PE)



**PC-204パーツ(レッド)**

(ポリエチレン: PE)



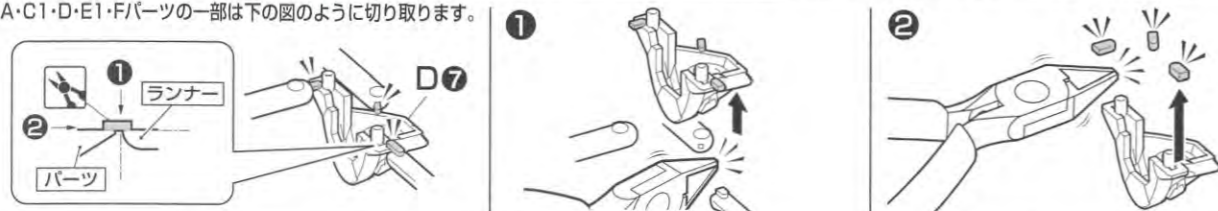
※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール……………1枚  
マーキングシール……………1枚

**アンダーゲートの切り方**

▶アンダーゲートマークの付いたパーツは、下の図のようにキレイに切り取ります。

※A・C1・D・E1・Fパーツの一部は下の図のように切り取ります。





部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

# 1 BODY UNIT



・組立①で使用するパーツ

A(イロプラ)



B(ホワイト)



D(レッド)

アンダーゲート有り



F(レッド)

アンダーゲート有り



G(ライトグレー)



H(レッド)



P(ホワイト)



U1(ホワイト)

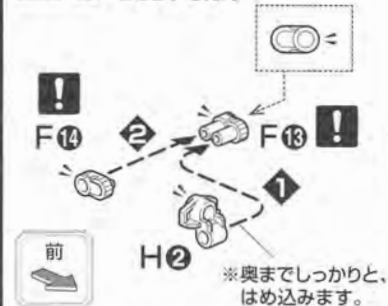


PC(レッド)



・カラーシール

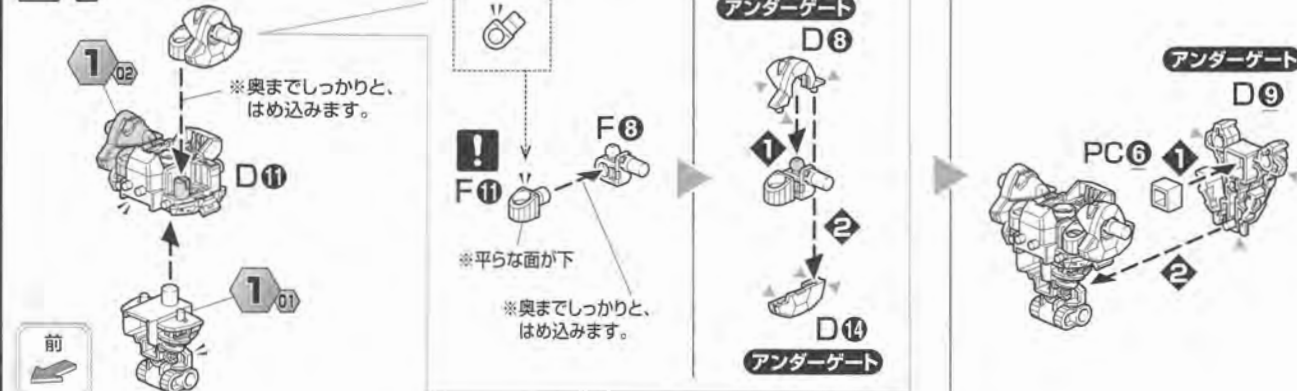
## 1-01 (胸部の組立) BODY UNIT



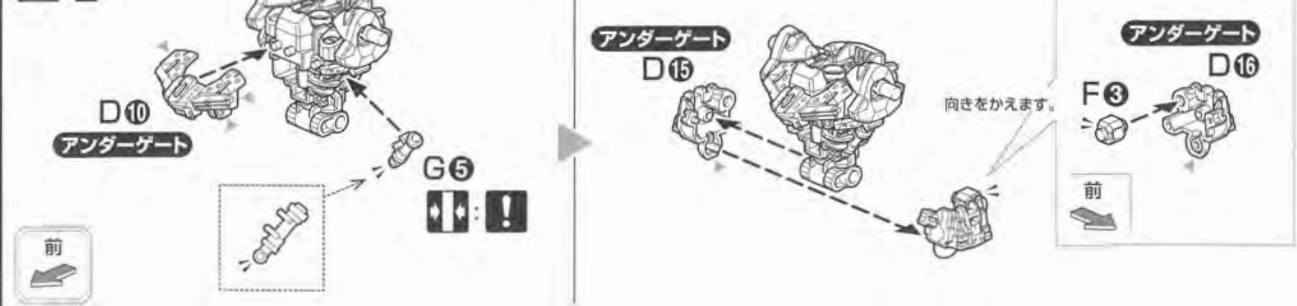
## 1-02



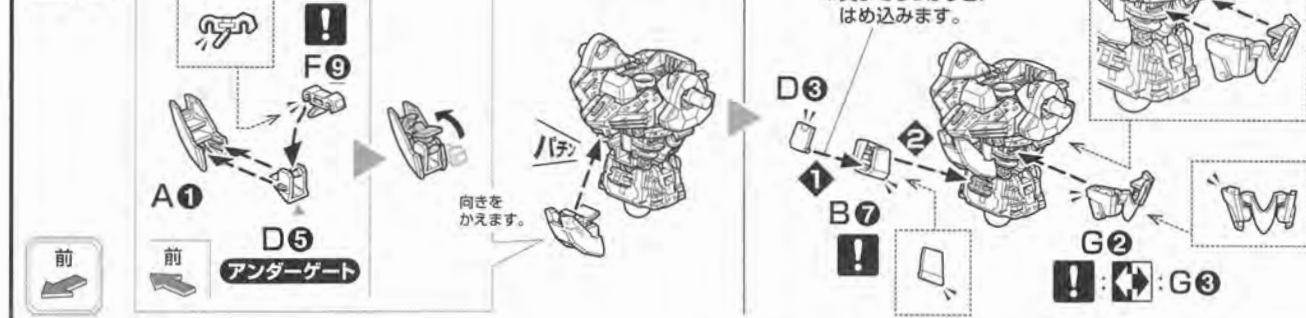
## 1-03



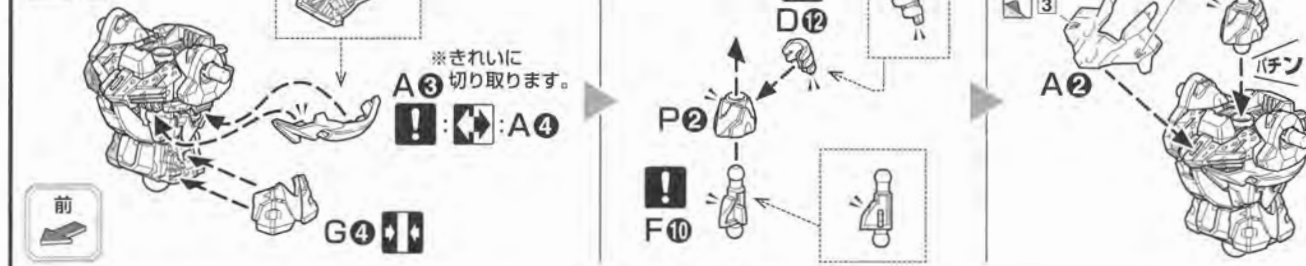
## 1-04



## 1-05



## 1-06



## 1-07



# 2 HEAD UNIT



・組立②で使用するパーツ

A(イロプラ)



P(ホワイト)



U1(ホワイト)



W1(レッド)



X1(ゴールド)



PC(レッド)



・カラーシール

## 2 (頭部の組立) HEAD UNIT





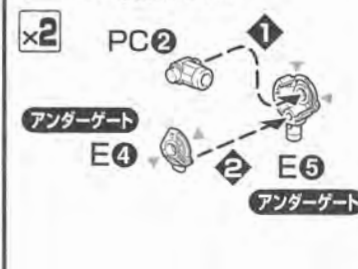
# 3 4 5 ARM UNIT



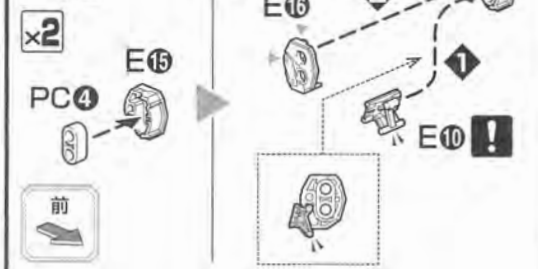
・組立 3 4 5 で使用するパーツ



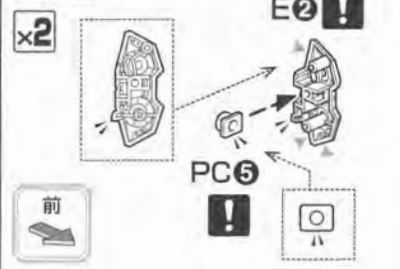
## 3 01 (腕部の組立) ARM UNIT



## 3 02



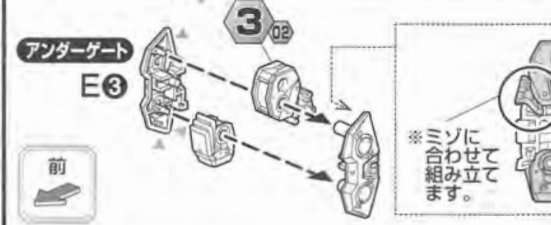
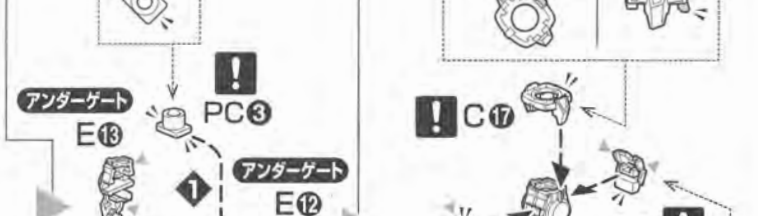
## 3 03



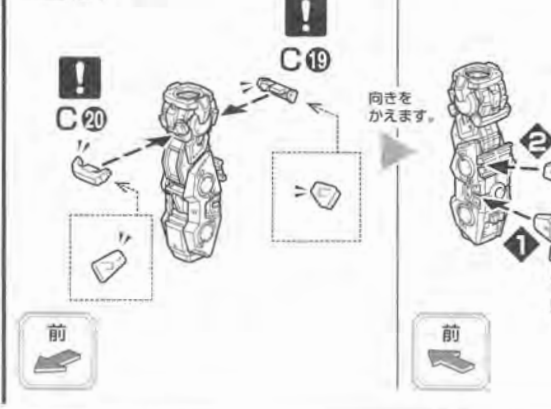
## 3 04 (右腕の組立) RIGHT ARM



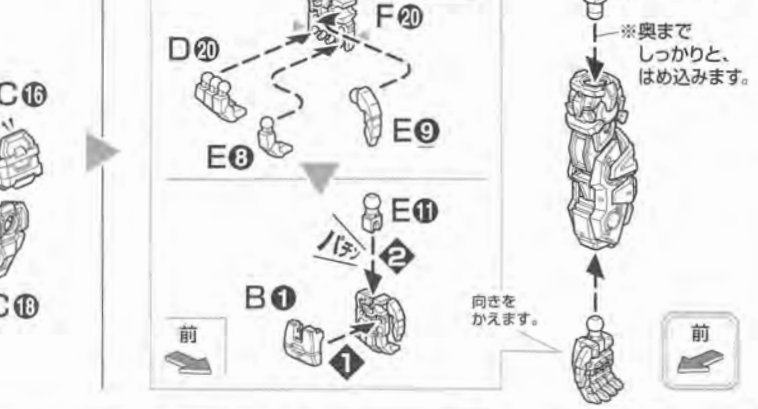
## 3 04



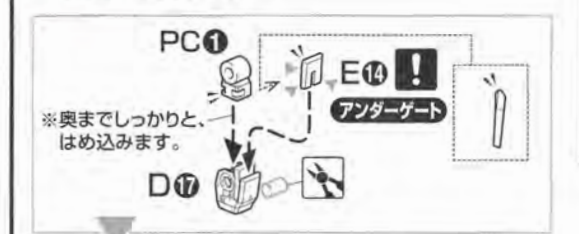
## 3 05



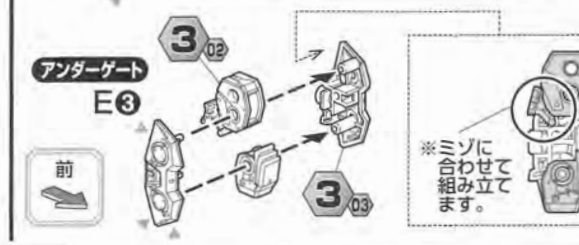
## 3 05



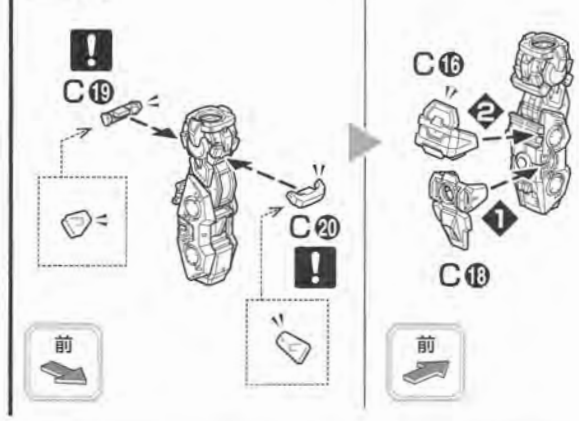
## 4 01 (左腕の組立) LEFT ARM



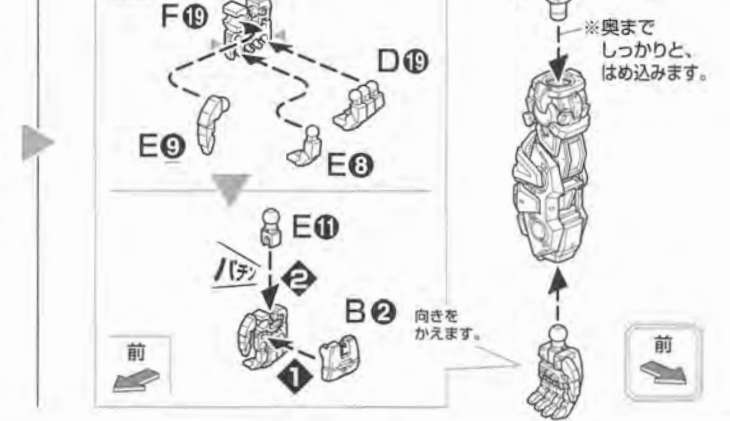
## 4 01



## 4 02



## 4 02



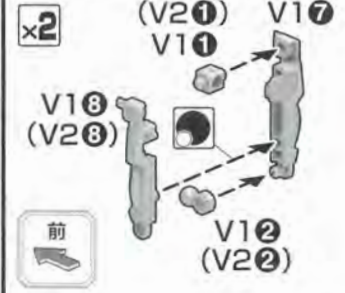
## 5 01 (肩部の組立) SHOULDER



## 5 01



## 5 02



## 5 03



## 5 04



## 5 05 (右肩の組立) RIGHT SHOULDER





#8



達戦士たち

アメリカ代表を決める戦い。対戦相手は、前回大会のアメリカ代表だったグレコ・ローガン。「暴れ牛」の異名を持ちながら、実は繊細で緻密な戦いを行う手練れのファイターだ。操る機体はトルギスフルキュレ。簡単には勝てない相手であると悟ったニルスは、世界大会まで温存しておこうと考えていた戦国アストレイ頑駄無の封印を解き戦いに望む。「戦国アストレイ、参ります！」バトルフィールドに飛び出す真紅の武者。その機体を一瞥してグレコは近接戦闘の機体だと見抜く。距離が縮まる前に砲撃を加えるトルギスフルキュレ。空中へ逃げた戦国アストレイにフルバーストの砲撃が迫る！しかし、ニルスは冷静に二振りのサムライソードを抜き放つと、迫り来るビームをX字に切り裂いてしまう。見た者全員が驚愕せずにはいられない光景であった。その後もグレコを圧倒するニルス。最後には粒子特性を利用した謎の技が炸裂。世界大会への切符を手にする。

※画像はイメージです。

#11

ロワイヤル

世界大会第2ピリオド。今度の競技は巨大なバトルフィールドで90名のファイター全員参加によって行われるバトルロワイヤルであった。全体の数が三分の一になるまで戦いは続けられる。多くのファイターが宇宙や地上で戦いを開始。手を組み力を合わせて戦う者、たった一人で孤高の戦いを繰り広げる者など、いろいろだ。そんな中、ニルスは地上の森の中に戦国アストレイを隠し、息を潜めていた。「無駄に戦って、こちらの



#15



戦士のかげやき

世界大会の予選最終ピリオド、一日目。ニルスの戦国アストレイの対戦相手は、サイコガンダム。巨大な敵を前にしても、彼は落ちついてた。敵は立ち並ぶビル群より大きい。それでも大きさが強さではないことをニルスはよく理解していた。先日バトルロワイヤルで遭遇したメガサイズザクとスタービルドストライクの戦いの結果を見ても明らかだ。サイコガンダムが胴体部の三連装メガ粒子砲をチャージする。あふれ出るエネルギー。命中すれば瞬時に機体は破壊されるだろう。だが、ニルスはひるまない。当たらなければ良いのだ。戦国アストレイは高くジャンプすると、二振りのサムライソードをクロスするように振り抜く。発生した斬撃がメガ粒子砲のビームを切り裂く。そして、そのまま突き進んだ！サイコガンダムの背後に着地した戦国アストレイ。その後ろで本体をも切り裂かれたサイコガンダムが激しく爆発する。この勝利で、ニルスは決勝トーナメント進出を決めたのだ。

※画像はイメージです。

PAINTING [塗装]

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。  
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。  
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

- 本体等 ホワイト部  
ホワイト(100%) + ネービーブルー(少量)
- 本体等 レッド部  
モンザレッド(100%) + ニュートラルグレー(少量)
- 胸部等 ダークグレー部  
ミッドナイトブルー(85%) + ニュートラルグレー(10%) + ブラック(5%)
- 足部、肩部等 ブラック部  
ブラック(80%) + ミッドナイトブルー(20%)
- 腹部等 グレー部  
ニュートラルグレー(80%) + ブラック(20%)
- マスク等 ゴールド部  
下地にゴールド(100%) + クリアイエロー(100%) + クリアオレンジ(少量)

FIGURE

- ニルス・ニールセン
- 顔等  
薄茶色(100%) + ウッドブラウン(少量)
- 髪等 ダークブラウン部  
ウッドブラウン(80%) + ブラック(20%)
- 上衣  
ホワイト(90%) + ニュートラルグレー(10%)
- 袴  
みず色(70%) + ブルーグレー(30%)
- 下駄  
RMN79 サンデブラウン(100%)

- ニルス・ニールセン(搭乗姿勢)
- シャツ  
ホワイト(100%) + ニュートラルグレー(少量)
- ベスト  
ニュートラルグレー(50%) + すみれ色(50%)
- ベスト・襟  
ミディアムブルー(80%) + すみれ色(20%)
- ネクタイ  
あずき色(100%) + ブラック(極少量)
- スボン  
ブラック(70%) + ウッドブラウン(30%)
- 髪、ブーツ等 ダークブラウン部  
ウッドブラウン(80%) + ブラック(20%)



ワンポイントステップ One point step

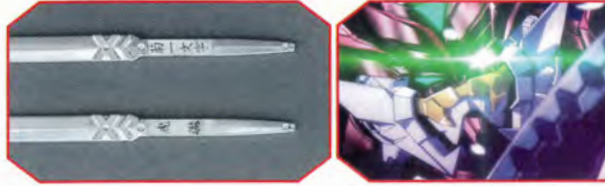
ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



ARMAMENTS

サムライソード

菊一文字、虎徹と名付けられた日本刀。プラスキー粒子の特性について、知り尽くしているニルスはこの武器に想像を超える性能を付加している。攻撃面では、本来なら接近戦で使われる刀でありながら、振った斬撃を飛ばすことで遠距離攻撃を可能とし、防御では粒子の流れを切り裂くことで、敵の攻撃を無効化している。これらは、高い模型技術で作られていると同時に、ニルスの武芸に精通した操縦テクニックも加わることで実現している。



SENGOKU YOROI



SAMURAI SWORD



戦国鎧

ベースとなるアストレイは装甲が少ない機体であるため、防御力を高めるために装備された鎧。全身を覆い尽くすのではなく、ニルスのバトルスタイルに合わせて、守るべき部分、被弾率の高い部分に重点的に鎧のパーツが装着されている。また肩パーツは独立した腕としても機能する。鎧を含め機体の表面はプラスキー粒子を効率良くコントロール出来るように特殊な塗装が施されており、ニルスの持つ粒子に対する科学的知識が活かされている。



ONI NO TATE

鬼の盾

通常は背中に装備され、そのままの状態背面の防御に使用される。外して手に持つことで盾としても使用出来る。主に敵の攻撃が前面に集中している場合、背面の防御を放棄して手に持ち、代わりに前面防御を倍化させる。これは無駄な重量を増やさずに効率よく防御力を高める効果がある。基本的にサムライソードによる攻防をバトルの基本スタイルとしているため、盾を手に持つ時は、よほど防御に特化すべき事態の時だけである。





### 5<sup>06</sup>

※シールは先に貼ります。

### 5<sup>07</sup> (左肩の組立) LEFT SHOULDER

### 5<sup>08</sup>

※シールは先に貼ります。

### 5<sup>09</sup> (上半身の完成) UPPER BODY

2 で作った頭部  
5<sup>03</sup> で作った左肩  
5<sup>06</sup> で作った右肩  
3 で作った右腕  
1 で作った胸部  
4 で作った左腕

### 6 WAIST UNIT

・組立 6 で使用するパーツ

B(ホワイト)	D(レッド)	E(レッド) (x2)	F(レッド)	PC(レッド) (x2)

### 6<sup>01</sup> (腰部の組立) WAIST UNIT

穴のある方が上

※穴のあいている方が下

### 6<sup>02</sup>

### 6<sup>03</sup>

アンダーゲート 向きをかえます。  
※奥までしっかりと、はめ込みます。  
※太い方  
アンダーゲート 向きをかえます。  
向きをかえます。  
向きをかえます。

### 7 8 LEG UNIT

・組立 7 8 10 で使用するパーツ

A(イロプラ)	C1(ホワイト)	D(レッド)	E(レッド) (x2)	F(レッド)	J(ダークグレー)
U1(ホワイト)	U2(ホワイト)	V1(ブラック)	V2(ブラック)	W1(レッド)	W2(レッド)
				PC(レッド) (x2)	X2(クリアグリーン)

・カラーシール

### 7<sup>01</sup> (脚部の組立) LEG UNIT

### 7<sup>02</sup>

### 7<sup>03</sup>

アンダーゲート  
アンダーゲート



**7**<sub>04</sub> ×2

※図の位置まで押し込んでから⊕の作業を行ってください。

前

アンダーゲート E31

アンダーゲート E30

PC17

**7**<sub>05</sub> ×2

※ミゾを合わせて奥までしっかりと、はめ込みます。

前

アンダーゲート E29

アンダーゲート E28

アンダーゲート E27

H4

H6

**7**<sub>06</sub> ×2

※シールは先に貼ります。

前

(W28) W18

W12 (W22)

X29

**7**<sub>07</sub> ×2

前

(U28) U18

(U27) U17

W17 (W27)

X28

※シールは先に貼ります。

**7**<sub>08</sub> (右脚の組立) RIGHT LEG

前

アンダーゲート D27

アンダーゲート D26

H6

H6

PC15

※H6がまっすぐに通るように穴を合わせてください。

※奥までしっかりと、はめ込みます。

**7**<sub>09</sub>

前

アンダーゲート E23

C4

C3

C12

アンダーゲート E19

アンダーゲート E20

C10

E18

E17

※内側の凸部を切り取らないように注意してください。

向きをかえます。

**7**<sub>10</sub>

前

アンダーゲート U13

C13

P9

J2

U11・U12

向きをかえます。

**7**<sub>11</sub>

前

F17

A23

※大きい方

**7**<sub>12</sub>

前

C8

C6

E44

**7**<sub>13</sub>

前

C6

E44

7-02

※奥までしっかりと、はめ込みます。

**8**<sub>01</sub> (左脚の組立) LEFT LEG

前

アンダーゲート PC16

アンダーゲート D28

アンダーゲート D25

H6

H6

7-05

※H6がまっすぐに通るように穴を合わせてください。

※奥までしっかりと、はめ込みます。

**8**<sub>02</sub>

前

アンダーゲート C4

アンダーゲート E23

C10

E17

E18

E19

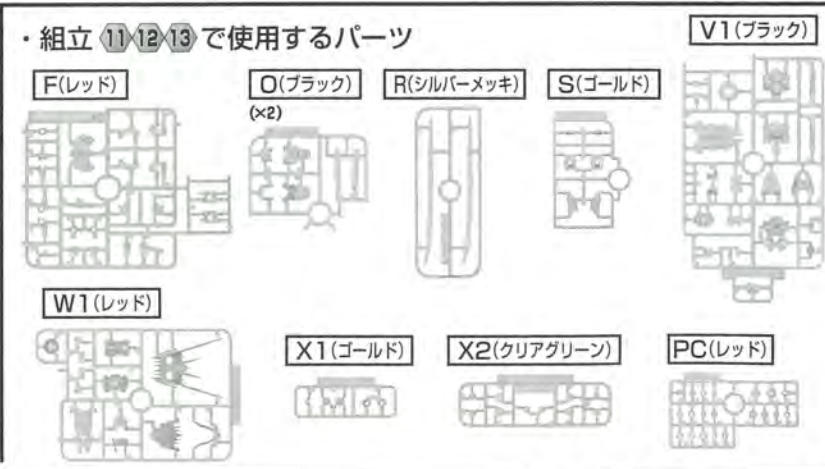
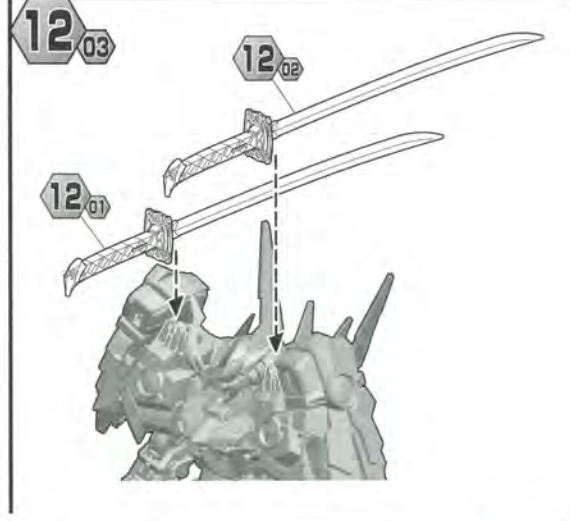
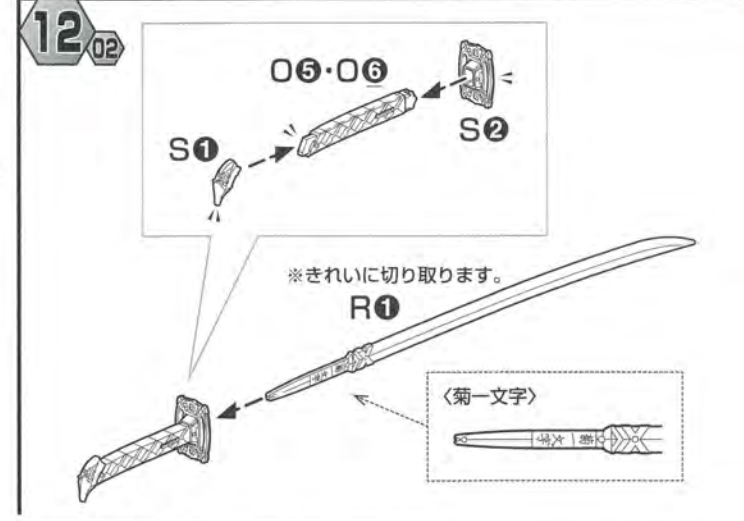
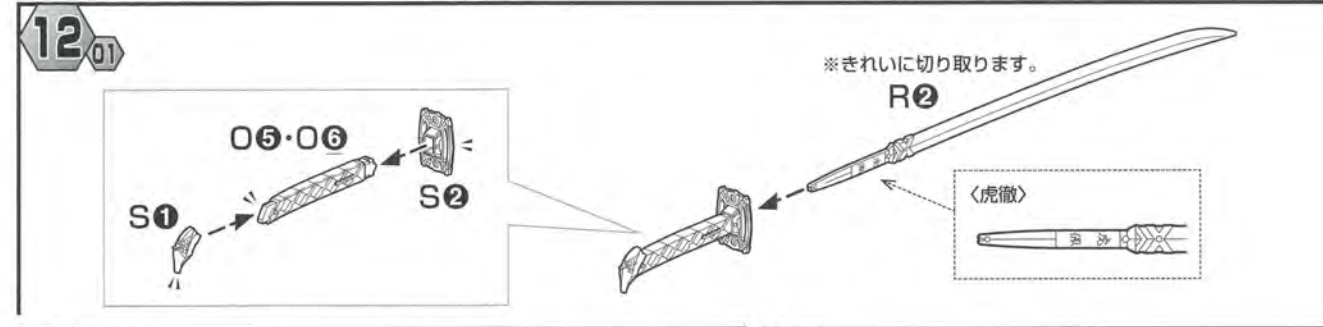
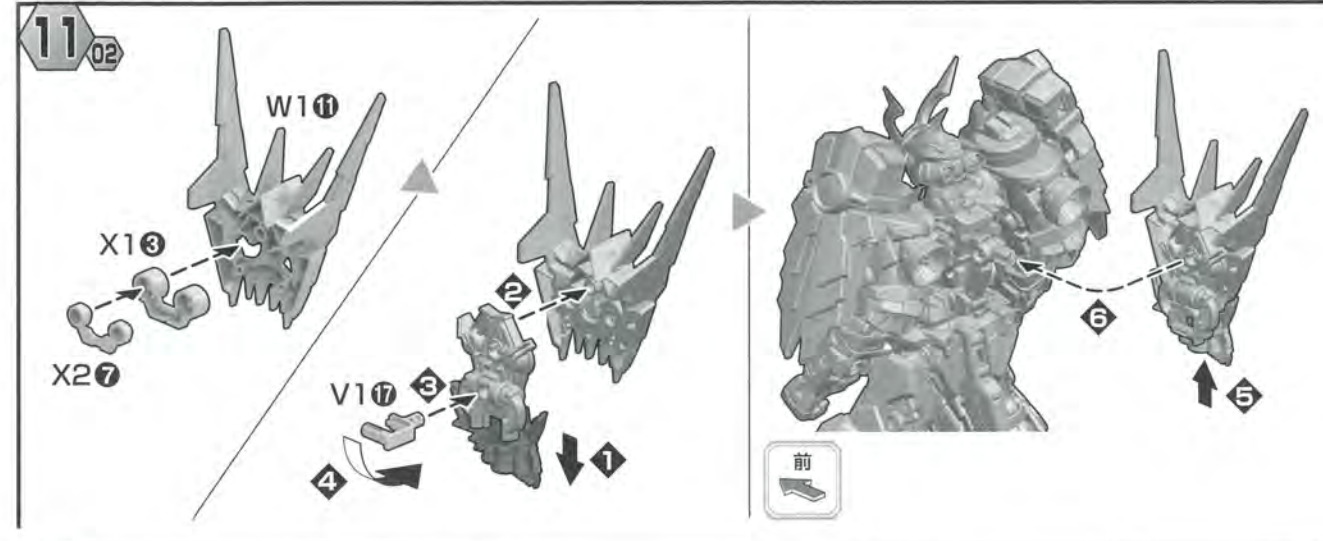
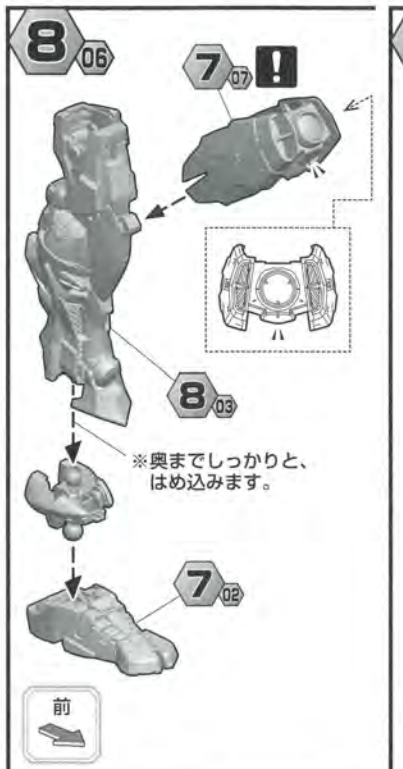
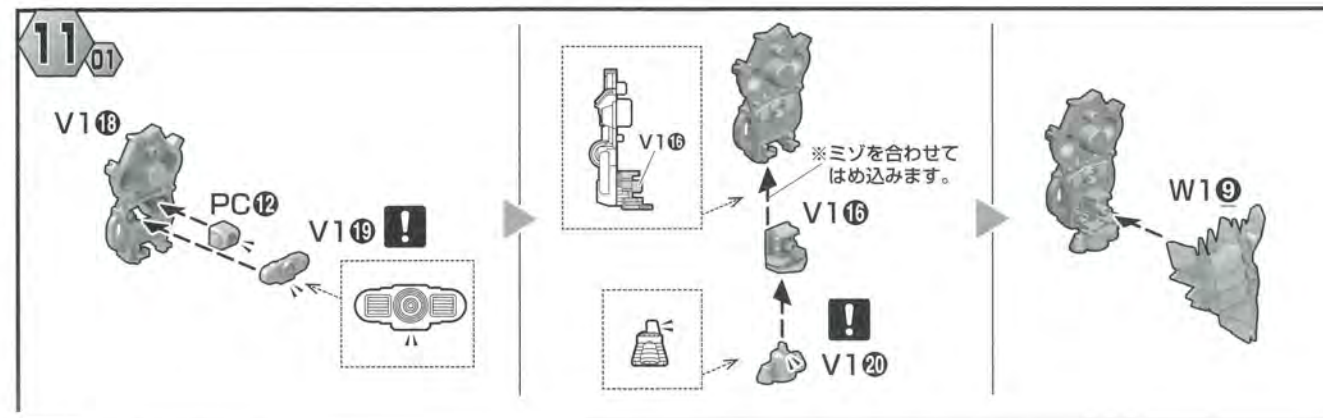
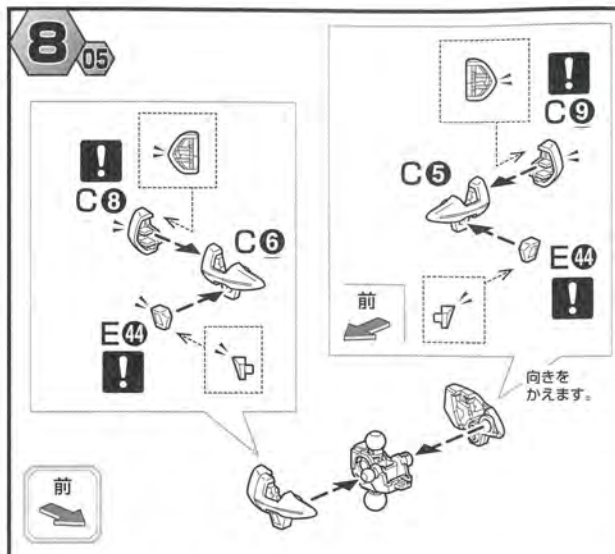
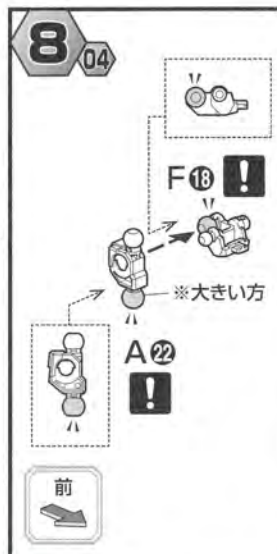
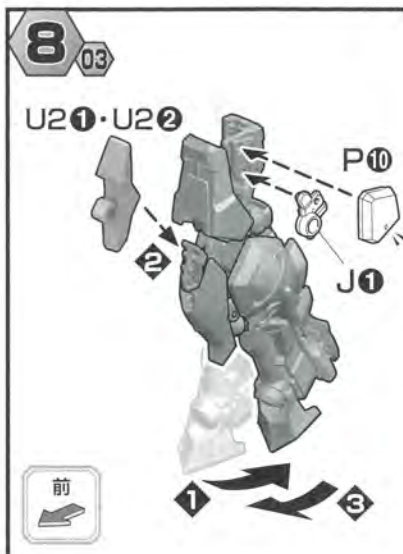
アンダーゲート E20

※内側の凸部を切り取らないように注意してください。

向きをかえます。

※奥までしっかりと、はめ込みます。

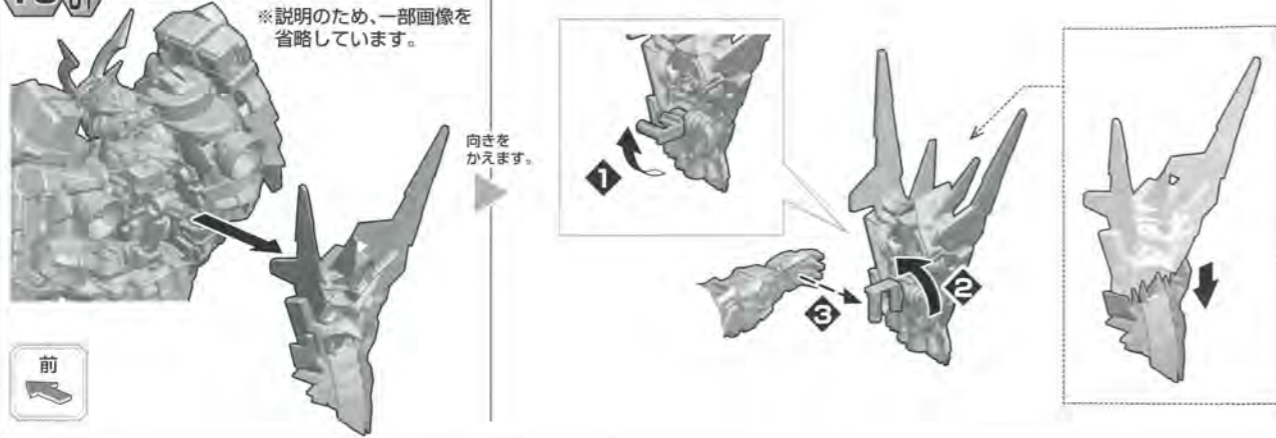




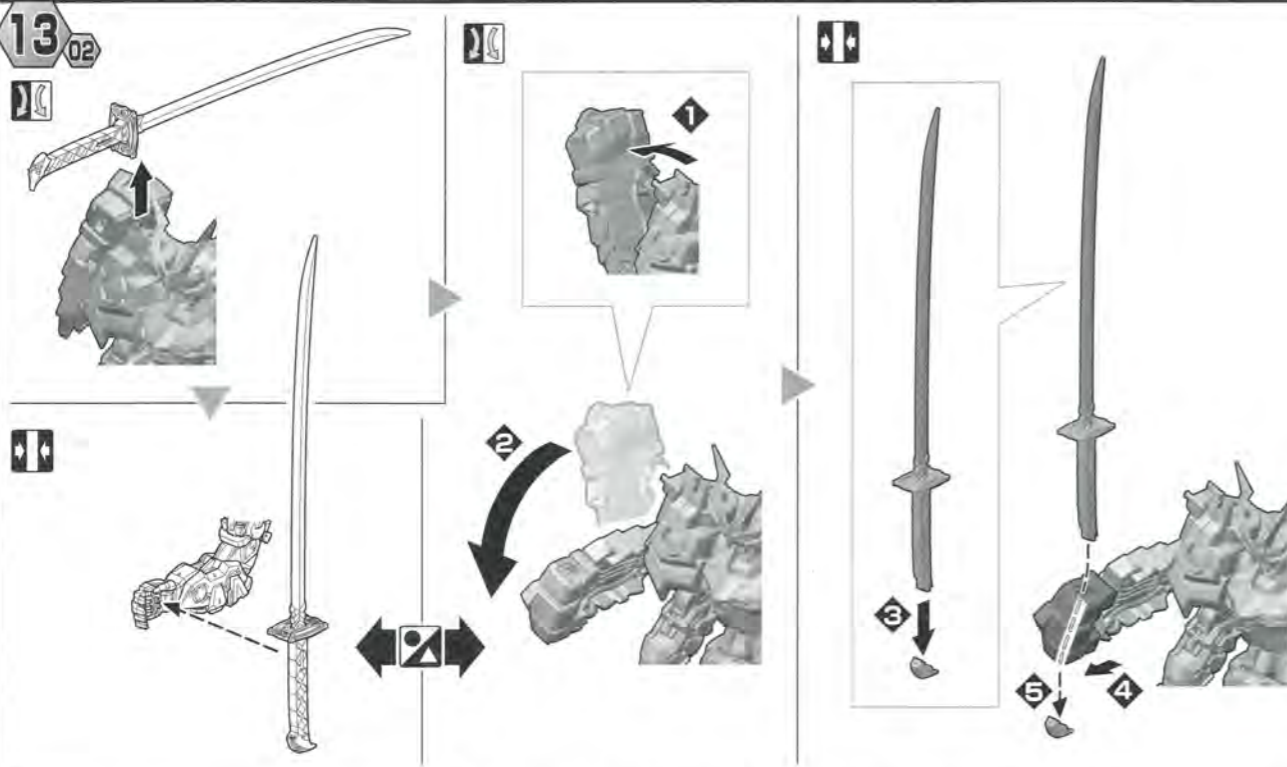


### 13<sub>01</sub> <鬼の盾の持たせ方>

※説明のため、一部画像を省略しています。



### 13<sub>02</sub>



### 13<sub>03</sub>



ジョイントパーツ (V1④) を使って、鬼の盾を別売りのビルドストライクガンダムフルパッケージに取り付けることができます。



## MARKING SEAL

### マーキングシール

図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。  
 ※余ったマーキングシールは好きな所に貼ってください。  
 ※説明のため、一部イラストを省略しています。  
 ※イラストと実際の商品は多少異なります。

このマーキングシールはプラモデルオリジナルのものです。貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。

